

82年度  
第1期4月~6月  
テーマ『ピンハネ』

4月は  
仕事でのピンハネ  
今夜は最終回

# ★夜間学校ニユース

行 釜ヶ崎夜間学校  
西成区萩、茶屋二一、ハ  
吉古王の店、気付け  
六四七一三九四六  
(木ようくじゅう九じ)

わしらは自身の手で

## 職業紹介はできないが?

これまでの話しをふり返り

可能性をまぐぐとみよう!!

夜々時より喜望の家 集會会室

■4月から、これまでとや  
り方を少し変えて、これま  
で3回、仕事での「ピンハ  
ネ」についていろいろ話して  
きました。  
まあと比べていく分、具体  
的な話しができるようになっ  
たと思います。仲間の皆  
さんはどうでしょうか。  
■今回は仕事での「ピンハネ」  
についての4回目です。一応

のまとめをしたかと思いま  
す。  
■これまでの話しの中でも  
「手配師や」夫出しが、親父  
と、我々若手者相方の要求  
をある程度みたしているこ  
ろ、言うところには存在理由があ  
るのではないかと、言うこ  
とや、「手配師や」夫出しを  
通さないと仲の手配が、ピン  
ハネは少なくなるわりの

## 緑もえる

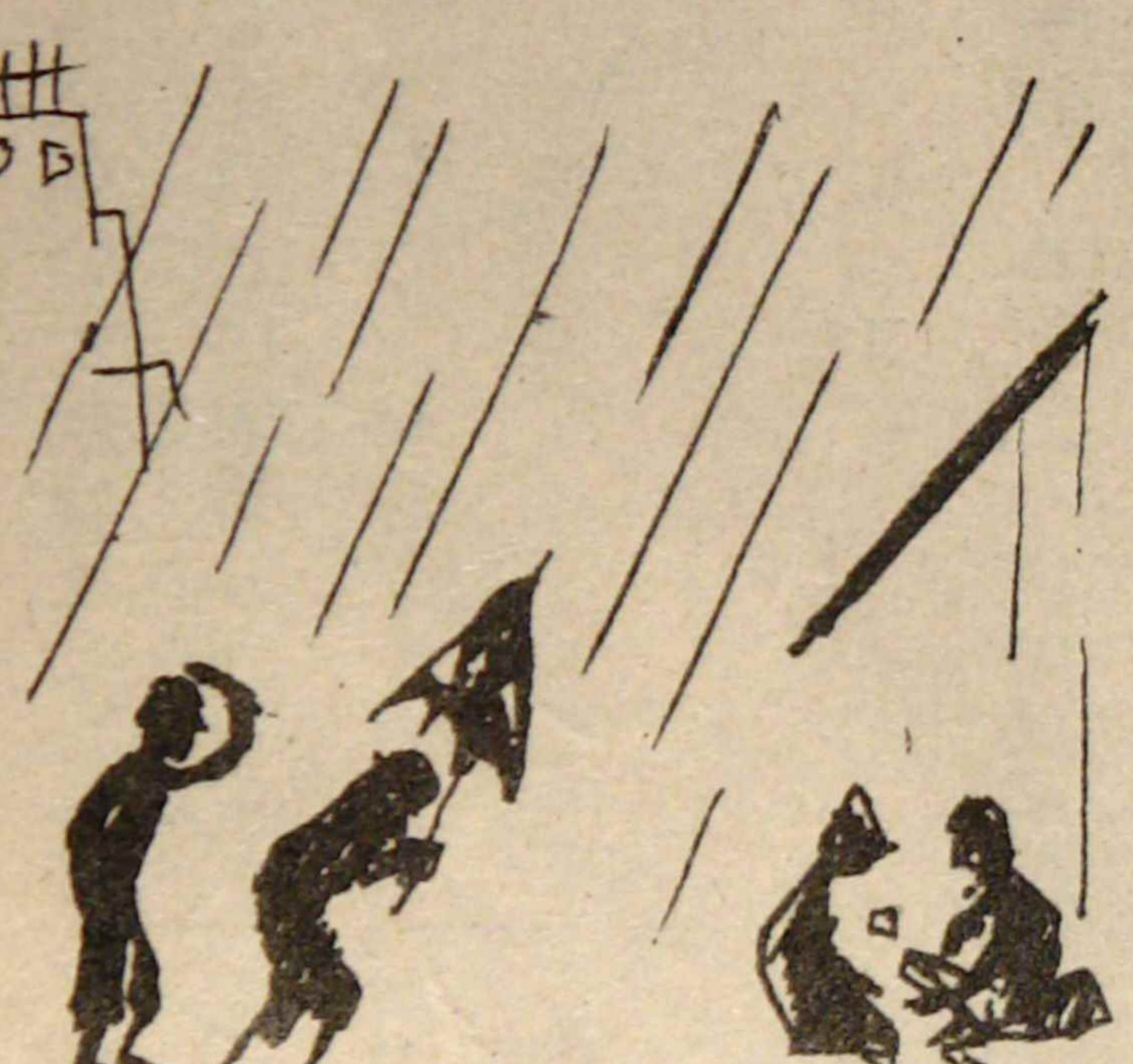
梅雨は陽性型 長期予報

週間予報

梅雨の予報は、近畿地方は二十日、移  
動性高気圧にすぼりと覆われ、  
穏やかな春の日差しに包まれた。  
朝の最低気温は奈良四・三度、京  
都五・五度、大阪八・二度と平年  
より三、四度低く、ちよびり肌  
寒かったが、日中はホカホカ陽  
気。うつほ公團のイチヨウヤク  
スノキの緑も濃くなり、通りが  
る新入社員たちと若さを競うよう  
にもえだしていった。  
また大阪府気象台がこの日発  
表した近畿の四ヶ月間の予  
報(六、七、八、九)は長期予報として、  
今年の梅雨は「比較的晴れ間が多  
く、末期に大雨が降る」という  
「陽性型」。梅雨入りは平年(六  
月八日)よりやや遅く、明けの  
は平年(七月十七日)より早くな  
る見込み。この間、六月下旬から  
七月上旬にかけて局地的に大雨が  
降る。気温は五月下旬に一時寒気  
に見舞われるが、ほぼ平年並み  
か、やや高め、六月は曇り、晴  
れの日が多いという。  
(大阪府気象台)

がりをもたないのはどうし  
てなのか、と、言うことがあ  
る程度、明きらかになっ、た  
と思います。(ウラの報告  
参照)

■そこで今回は、これまで  
3回の話しで出た問題を、も  
う一度ふり返り、特に、わ



しらは自身の弱さや克服する  
べき点もいまえながら、わ  
しらは自身の手で職業紹介は  
できないか、もしできると  
すれば、どう言う方法があり  
その為には何が必要か、と  
言う点にさぐりをいれ、見  
たいと思います。是非一度  
参加してみてください。  
これからのもう  
4月29日(木)  
「運営委員会」  
祭日ですが予定通りや  
ります。  
5月は、「医療でのピンハ  
ネ」についてやります。

# 仲間手配はなぜうまくいかないのか?

## いかにないのか?

### ▼仲間手配のいろいろ

今回は、前回につづいて、仲間手配のいろいろな形について、その長所と短所をみなで考えました。その結果

形 体	長 所	短 所
①最初一人が行き、徐々にグループ化していった手配師はかんでいない!	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 仕事がなくとも、ある程度は面倒をみしてくれる。</li> <li>• 互助組織の役割も果たす。</li> <li>• 賃金に区別がない!</li> </ul>	
②一人依存式(社)音頭とりの人間が、仕事を開拓し、仲間を介する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 賃金が比較的好い。</li> <li>• 互助組織の役割も果たす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 飯場などの場合、音頭とりがやめると、皆やめるとさえない。</li> <li>• 音頭とりと賃金格差がでることもある。</li> </ul>
③人夫出しを通して行った現場で元請の親父に話しをつける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 仕事がなくともある程度、面倒をみしてくれる。</li> <li>• 賃金が比較的好い。</li> </ul>	

上記の表にある仲間手配の形、体①③に共通する長所は、

- 朝早く出かけなくてもすむ。
- 気の合った同志で仕事にできる。

①③に共通する短所は、

- 賃上げ、残業代の要求がしにくくなる。

• 仕事の段取りにある程度の責任をもたされる。

ということがあげられました。それでは、なぜ、仲間手配が広がりをもたないのたさうか? まず考えられるのは、一つのグループに属す、ということ、層に合わない人が多いのではないか、ということ、また、

個人の努力で就労をしたり、開拓したりでは限界がある。ということ、結局、一つのグループをつくりにくく、とび抜け、メリットがない、ということになります。

### ▼手配師・人夫出しは必要?!

労働者が、手配師・人夫出しにわかり、何人かを集めるということが不可能なら、ましてや、仕事の忙しい時に、ある程度金があれば休む、ということがある限り、親父は労働者を信用して、任せるということはないだろう。

労働者の側としても、休みたい時はあり、常に責任をもてない、そうすると、

手配師・人夫出しというものは、両者の要求がある程度満たしているといえるのではあるまいか?!

仲間手配が広がらない限り、恥安を通しての手配が、手配師・人夫出しを通しての身長の形にとどまるしかないのたさうか? はたまた、組合が認可を受け、て行うようにするのがいいのたさうか?

恥安が紹介するとしても、玉姫恥安(山谷)が行っているような輪番制をとるしかないのたさうか? ましてや、手配師・人夫出しから仕事に行くより賃金が安いとなるとあまり必要性を見い出せません。 どうしたら、いいのたさうか?!

釜ヶ崎夜間学校 運営委員会 準備会

